

【支援者向け】 合宿グループ・スーパーヴィジョン

趣旨

日常生活から離れ、高原の爽やかな空気の中で、支援者にとって必要な自己を見つめる集中グループワークを開催します。二泊三日の集中合宿で当事者としての自己を語り、真に共感できる支援者性を磨きます。

期日

第1回)2020年7月23日(木・祝)～25日(土)＜メタ合宿(経験者のみ)＞

第2回)2020年8月28日(金)～30日(日)

第3回)2020年9月20日(日)～22日(火・祝)

参加対象者

- 守秘義務を遵守できる専門職(医師、看護師、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、養護教諭・教師、相談員など)
- 参加者のプライバシーと安全を確保するため、原則として各機関より一名の参加といたします。
- 第1回は過去にSV合宿に参加した方のみを対象とします。

内容

第1回)過去の合宿経験を踏まえ、当事者であり支援者である自己の統合を目指します。

第2・3回)ジェノグラムや家族造形法などの手法を用い、自己と家族を振り返ります。

日程(各回共通)

1日目)午後2時集合。14-17時(セッション1)

2日目)9-12時(セッション2)、14-17時(セッション3)

3日目)9-12時(セッション4)、正午に終了。

講師:田村 毅(精神科医、日本家族療法学会認定スーパーヴァイザー)

会場:田村毅こころの診療所(群馬県吾妻郡高山村尻高3025)

定員:各回8名(先着順に受け付けます)

受講料:22,000円(税込)

宿泊(下記の選択肢からお選び下さい)

1. 通いの参加(宿泊なし)
2. 近隣の温泉旅館をご紹介します(伊香保温泉、四万温泉など。一泊2万円程度)
3. 古民家合宿(高山村こころの診療所)。一泊につき3千円(食費込み)

支援対象を語るためには、まず、自分自身の感情体験を自由に語ることが大切です。そのこてや誰でも理屈では理解できるものの、実際にはなかなかその機会を得られません。信頼できるスーパーヴァイザーと仲間と共に自己を見つめます。

支援者はクライアントの人生体験を理解し、その心理に共感する時に、自分自身の過去・現在の生活体験と、そこに含まれた感情体験を無意識のうちに参照しています。それは意識しないだけであり、実際は様々な表現方法で自己を語っているはずなのだが、多くの場合そのことに気づいていません。夏合宿では、安全な場で改めて自己を語り直すことを目的とします。

このようなトレーニングは心理療法の各派で行われます。ロジャースなどの人間学派ではエンカウンター・グループやフォーカシングで、精神分析では教育分析と呼ばれます。私は「関係性」をテーマにしたシステムズ・アプローチに準拠しているので、自己との向き合い方は、家族内や家族外(社会)における過去および現在の関係性と、そこに埋め込まれた自己を見出すという手法になります。

秋合宿研修の概要	
期日	2019年11月2日(土)・3日(日)
会場	群馬県高山村内(場所は追ってご連絡します)
内容	ジェノグラムなどを用い、支援者としての自己と当事者としての自己を振り返ります。
受講料	1万5千円
宿泊	群馬県高山村内(場所は追ってご連絡します) *ご自身で宿泊を手配、あるいは自宅から通って参加することも可能です。
定員	8名(先着順で受け付けます) 最小催行人数3名
日程	1日目 14-17時 セッション1 2日目 9-12時 セッション2 14-17時 セッション3

夏合宿研修の概要

	第一回	第二回
期日	2019年8月1日(木)～3日(土)	2019年8月16日(金)～18日(日)
会場	コニファーいわびつ(群馬県東吾妻町) www.iwabitsu.co.jp	群馬県長野原町大津羽根尾別荘地内 田村の別荘
内容	ジェノグラムを用いた自己の家族の振り返り	支援者としての自己と当事者としての自己の統合
料金	2万円	2万円

宿泊	コニファーいわびつコテージ(6人用) 一泊1万円(二食付き)	田村の別荘(男女別大部屋) 一泊3千円(二食付き)
	*ご自身で宿泊を手配、あるいは自宅から通って参加することも可能です。	
定員	8名(先着順で受け付けます)	8名(先着順で受け付けます)
日程	1日目 14-17時 セッション1 2日目 9-12時 セッション2 14-17時 セッション3 3日目 9-12時 セッション4	

講師: 田村 毅(精神科医、日本家族研究・家族療法学会認定スーパーヴァイザー)

参加者:

- 専門家としての守秘義務を遵守し、継続的に関わるケース(臨床事例)をお持ちの専門職(医師、看護師、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、教師など)
- 参加者のプライバシーと安全感を確保するため、原則として各所属機関より一名の参加といたします。

申込み・お問い合わせ

お申し込みフォームより送信ください。

https://www.tamuratakeshi.jp/seminar/sem_entry.php